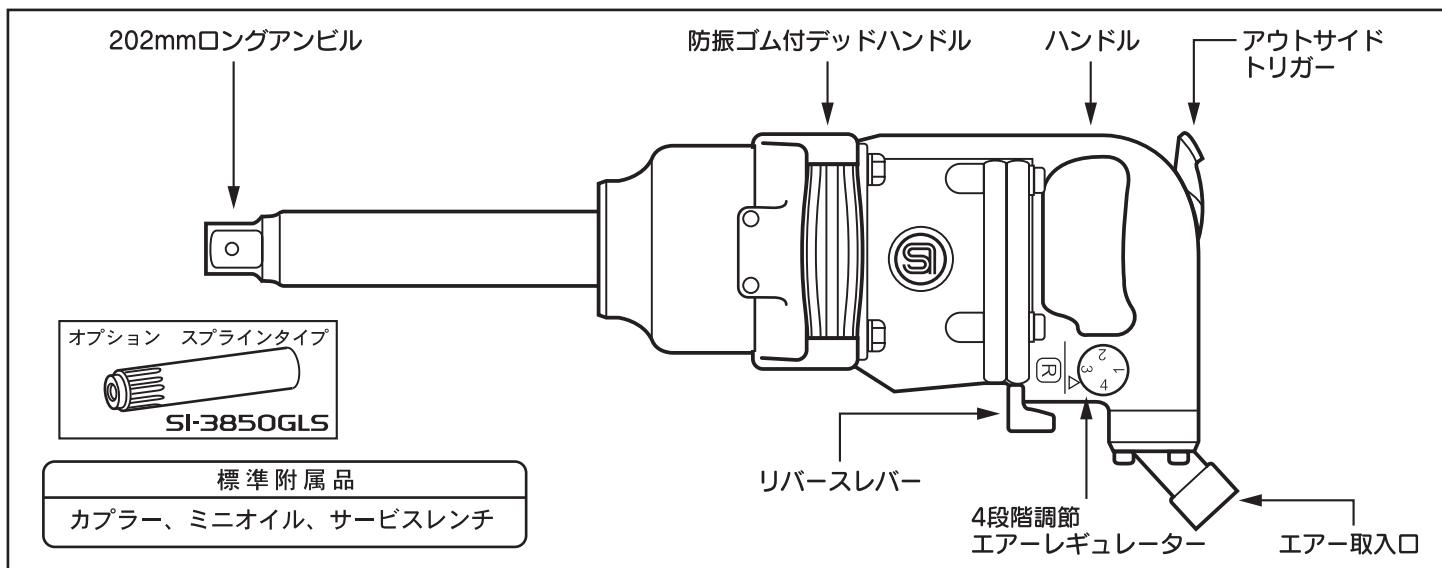


SI-3850GL 25.4mm角インパクトレンチ

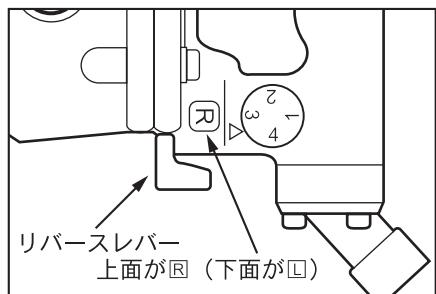
取扱説明書



◇ 操作要領と使用上の注意 ◇

操作手順

- モーターハウジングのエアーアクション取り入れ口にカプラーを取り付けて下さい。
- アンビルにインパクトソケットをしっかりと取り付けて下さい。
- エアーホースをつなぐ前に、リバースレバーが正(右)回転か逆(左)回転のどちらに設定されているか確認して下さい。



●R側にすると正(右)回転し、L側にすると逆(左)回転します。

(注) 中途半端な位置では回転が落ちたり、止まったりしますので、ご注意下さい。

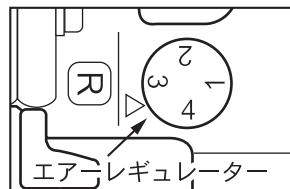
- 取り付けたカプラーより、附属のオイルを0.5CC.(2~3滴)位注入し、3~5秒間空回しを行って下さい。

- 本格的作業に入る前に、用途に応じてレギュレーターでトルクの調整を行って下さい。

△ 警告

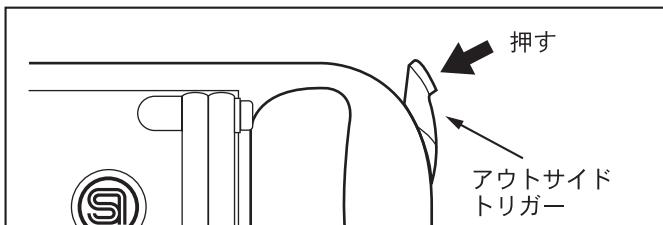
締め過ぎはボルトに金属疲労などの悪影響を与える要因となり、重大な事故につながる危険性があります。

- 締め付け時はレギュレーター①で仮締めし、正確を期すためトルクレンチでメーカー推奨トルク(M30ボルトで約500Nm~600Nm)に設定してください。
- 緩め時はフルパワーのレギュレーター④での設定をおすすめします。



- 矢印に①~④の目盛を合わせ、用途に応じて調節して下さい。

- アウトサイドトリガーを押すと作動し、離すと停止します。
押し加減によって、トルクの微調整ができます。



使用上の注意

- 用途以外に使用したり、能力を超えた無理な作業はお避け下さい。
- 必ずしも、インパクト用ソケットをご使用下さい。又、破損したソケットやサイズの違うソケットは絶対に使用しないで下さい。
- 不必要な空運転は摩耗を早めたり、故障の原因となりますのでお避け下さい。

- エアーツールは精密な工具です。投げたり、落したり、強い衝撃を与えないで下さい。故障の原因となります。
- ご使用後は、エアーアクション取り入れ口からゴミ等が入らないようにして下さい。
- 適正使用空気圧力：0.62Mpaを厳守してください。
高圧でのご使用は危険ですから避けてください。